

サンフランシスコ拠点の Aeolus Robotics (アイオロス・ロボティクス) 社開発

AI・機械学習機能搭載型 ヒューマン支援ロボット

『アイオロス・ロボット』日本初上陸

米・サンフランシスコを拠点に置く Aeolus Robotics (CEO: Alexander Huang (アレキサンダー・フアン)、以下「アイオロス・ロボティクス」)は、2018年1月に「CES2018」で発表した AI・機械学習機能搭載型ヒューマン支援ロボット『アイオロス・ロボット』のレンタルサービスを2019年8月に開始致します。 ※予約開始時期は2019年4月を予定



AI・機械学習機能搭載型ヒューマン支援ロボット『アイオロス・ロボット』は、人、顔、モノ、テキストなど、周囲の環境・情報を学習・認識できる非常に優れた「AIビジョンセンサ」を搭載し、人が後ろ向きや横たわった状態でも同一人物であることを認識できる「高度な物体検知能力」とともに、「空間認識機能」、「生体信号検知機能」を有しております。また、「音声認識機能」を備えているため、音声で指示を送ることも可能です。

加えて、両腕のロボットアームと車輪による機動性から、見守り中の発作や転倒といった緊急事態に敏速に対応できます。そのため、アイオロス・ロボティクスは、日本の超高齢化社会における介護マーケットの拡大を見据え、ロボット導入を積極的に進めている国内企業と介護施設内での附帯業務支援に関する実用検証試験を開始しています。

当実用検証試験による機能確認を経て、今後は、介護施設内での日用品、食事、洗濯物等の運搬や、空港・ホテル・レストラン・病院などの公共施設内のパトロールや配達などの業務をサポートするヒューマン支援ロボットとして、2020年までに10万台の普及を目指します。

アイオロス・ロボット概要

名称	アイオロス・ロボット
レンタル予約 開始時期	2019年4月
レンタル提供 開始時期	2019年8月
レンタル販売 価格	月額15万円(税抜)
	※為替の変動によるレンタル提供価格の変動可能性有 ※最低レンタル契約期間は3か月からを予定
製品サイト	https://aeolusbot.com/
製品お問い合わせ先	jp.information@aeolusbot.com ※日本語対応可能

アイオロス・ロボット特徴

『アイオロス・ロボット』は、AI・機械学習機能を搭載していると同時に、学習内容をクラウド上で複数のロボットが共有、個々へフィードバックを繰り返すことで、刻々と変化する環境やその周囲の人々に適応することができます。また、2つのロボットアームと車輪を用いて、モノを床から拾い上げ、適切な保管場所に置くなど、人の生活における様々な作業をサポートすることができます。

・AIビジョンセンサによる多次元の顔識別が可能
・1万以上の対象物の認識が可能
・充電時間:4時間、稼働時間:4時間
・Google Home、Amazon Alexa などに対応

Aeolus Robotics Co., Ltd. 会社概要

会社名	Aeolus Robotics Co., Ltd. (アイオロス・ロボティクス)
住所	米国 100 Produce Ave., Suite F, South San Francisco, CA 94080, USA アジア 4F., No. 168, Ruiguang Rd., Neihu Dist., Taipei City 11491, Taiwan
設立	2016年9月
代表者	CEO・Alexander Huang (アレキサンダー・フアン)
事業内容	AI搭載型ヒューマン支援ロボット開発、製造
URL	https://aeolusbot.com

家でロボットと共に過ごす生活は誰しも子供のころ一度は夢見た経験をお持ちと思います。アイオロス・ロボティクス社はその夢を現実のものとするミッションを追求しています。2016年末の設立以来、北米、ヨーロッパ、アジアに拠点をもつアイオロス・ロボティクス社は、ロボット工学、人工知能領域で有名な研究者や家電製品分野のエキスパート達を結集、人の暮らしに寄り添う、革新的な生活支援ロボットを開発してまいりました。会社に関するより詳しい情報につきましては是非 <https://aeolusbot.com> をご覧ください。